

お客様各位

カタログ等資料中の旧社名の扱いについて

2010年4月1日を以ってNECエレクトロニクス株式会社及び株式会社ルネサステクノロジが合併し、両社の全ての事業が当社に承継されております。従いまして、本資料中には旧社名での表記が残っておりますが、当社の資料として有効ですので、ご理解の程宜しくお願い申し上げます。

ルネサスエレクトロニクス ホームページ (<http://www.renesas.com>)

2010年4月1日

ルネサスエレクトロニクス株式会社

【発行】ルネサスエレクトロニクス株式会社 (<http://www.renesas.com>)

【問い合わせ先】 <http://japan.renesas.com/inquiry>

MSC TECHNICAL NEWS

No. M740-37-8801

M50963ESのデータ書き込み方法

M50963ESのブランクチェックと書き込み方法について説明します。

注. ここで使用するPROMライタは、書き込みコマンドのみの実行が可能なもの（ブランクチェックと書き込みがペアになっていないもの）とします。また、PROMライタのモードは27128モードを御使用ください。

●ブランクチェック方法

1. PROMライタの内容を下記のように設定します。

0000₁₆ ~ 17FF₁₆ データをすべて00₁₆にします
1800₁₆ ~ 3FFF₁₆ データをすべてFF₁₆にします

※ M50963ESのEPROMは消去済みの状態で、ROM領域（1800₁₆~3FFF₁₆）がFF₁₆に、ROM領域外（0000₁₆~17FF₁₆）は00₁₆になります。

2. データ設定後、ベリファイコマンドを実行します。

ベリファイOK M50963ESのEPROMは、消去済
ベリファイNG M50963ESのEPROMは、未消去

●書き込み、ベリファイ方法

1. PROMライタの内容を下記のように設定します。

0000₁₆ ~ 17FF₁₆ データをすべて00₁₆にします
1800₁₆ ~ 3FFF₁₆ プログラムデータを入れます

2. データ設定後、書き込みコマンドとベリファイコマンドを実行します。

書き込みベリファイOK M50963ESのEPROMに正しく書けました
書き込みOK、ベリファイNG .. M50963ESのEPROMを消去してください
書き込みベリファイNG M50963ESのEPROMを消去してください
(M50963ESの故障の可能性が有ります)